

一家に1冊！知りたい災害時の「食」の備え

9月は防災月間です。現在、備蓄に関するパンフレットを各家庭に配布する準備をしています。災害時に役立つ料理のレシピなども載っています。

いつもの備えがもしもを支える

ローリングストック法

普段から少し多めに食材等を買い、使った分だけ買い足すことで、常に一定量の食料を家に備蓄しておく方法をローリングストック法と言います。日常に取り入れやすい備蓄方法です。

防災リュックをわが家仕様に

市販の防災リュックに足りないもの、それは癒し！ 絵本、トランプなどのゲーム、ガムやお菓子、家族の写真、公衆電話用の小銭などもあると安心。

家族のニーズに合わせて必要な物をそろえましょう。



るので、届いたら家族みんなで実践してみましょう。今回はパンフレット配布に先駆け、「食」の防災について少しだけご紹介します。

非常食だけが備蓄じゃない

ふりかけ、シリアル、ドライフルーツ、乾物、レトルトカレー、ナッツなどの他、サプリや、おつまみも備蓄になるかも？ 家で日持ちのする食品を探してみよう。

1 おかず系があると、備蓄内容がより充実。普段買わない食品も防災を口実に味見してみましょう。慣れておくのも防災！

2 赤ちゃんやアレルギー、疾患（糖尿病、腎臓病等）をもつ家族が食べられるものも入れておくとさらに安心。

3 賞味期限前に食べ切りましょう。

4 高密度ポリエチレン袋があると便利（袋で調理できる）。

半透明でカシャカシャと音がするのが特徴。

100円ショップやインターネットでも購入できます。

災害時にもできる料理？

パッククッキングは災害時にもできる調理法。少ない水で作ることができます。

野菜のクリーム煮（1人分）

材料と分量

キャベツ 60g
ミックスベジタブル 10g
ツナ缶 5 g
クリームシチューの素 7 g
牛乳 大さじ1
水 大さじ1と3分の2
ビニール袋（高密度ポリエチレン）

災害時のお役立ちレシピ

作り方

- ①鍋にお湯を沸かしておく。
- ②キャベツは手でちぎり一口サイズに。ビニール袋に材料を全て入れ、空気を抜き口を縛る。
- ③お湯が沸いたら②を入れて、20分煮る。

パッククッキングのメリット

1 ひとつの鍋で複数の料理を一度に作ることができる。

2 鍋が汚れず袋のまま食べられるので、洗い物が少ない。

3 栄養分やうま味を逃がさないので、少ない調味料でおいしくできる。



袋のまま作れて、袋のまま食べられます



食生活改善推進員さんの防災クッキング

食生活改善推進員の皆さんのが、要望のあった団体にパッククッキングやハザードマップの見方について講習会を行っています。